

長沼町総合振興計画審議会 産業部会（第1回）議事概要

1 日 時

令和6年11月22日（金） 16時55分～18時10分

2 出席者

〔委員〕 森下部会長、佐藤委員、波川委員、服部(俊)委員、間島委員、安居委員

〔役場〕 総務財政課～佐々木補佐

産業振興課～柏課長、高関理事、山下係長、森係長、小野係長

都市整備課～別所課長、岩崎理事、中野補佐、岩崎補佐

政策推進課(事務局)～青野課長、堀係長

3 内 容

「4. 地域産業で活力を生み出すまち」の項目を審議した後、全体について意見交換を行った。

4 意見、質問等

【4. 地域産業で活力を生み出すまち】

(1) 農林業の振興

(部会長)

近年は、商工会青年部とJA青年部が連携・交流し事業が実施されている。また、夢祭りもJA女性部の協力をいただいております、農商工の連携が図られていると感じている。

(委員)

営農に関し町から助成もあり特に意見はない。JAと町でも連携取れているかと。

(2) 工業の振興

(部会長)

中央工業団地の状況は。

(産業振興課)

完売しているが未操業・未造成地があり、有効活用に向けて推進していきたい。近隣町では団地造成計画があるようだが、本町は農地との関係もある。ラピダス関連による状況変化の中、移住定住施策も交えて推進していきたい。

(委員)

太陽光発電を設置している団地もあるが、制限はないのか。

(産業振興課)

売却後の企業判断によるもので制限できない。

(部会長)

雇用にはつながらない。

(委員)

空いている土地があるのでは。

(産業振興課)

問い合わせは多い。企業誘致と一体的に検討していきたい。

(3) 商業の振興

(委員)

商店街は空き家・空き地が多いが、地主との交渉が問題となっている。商工会と連携を

取り、解決する方向へ向かってほしい。

(部会長)

開業したい方など意欲ある方は多い。良い打開策があれば。

(政策推進課)

借家借地が多く、地主の意向も重要で難しいのが実情。行政ではなくまちづくり開発会社などの開発が理想であるが、今後手掛ける都市計画マスタープランや立地適正化計画とあわせて進めていきたい。駐車場スペースも大事と考えており、小学校跡地も含めて検討していく。

(委員)

地主が地元にはいないケースもあり、雑草も多く落氷雪の危険もある。

(委員)

タヤけ市の回数が減ったが今後の見込みは。

(委員)

5回実施したいが、スタッフの高齢化や8月は他イベントも集中しており3回となった。

(産業振興課)

出店数も増え来場者の出入りも多くなったので、警備など裏方を担う運営スタッフも必要となっている。

(部会長)

歩行者天国にして実施するので、安全面上の準備や警備は相当大変となっている。5回に戻してほしい要望は聞いている。

(委員)

子どもから見ると毎月お祭りがあるのは嬉しい。

(産業振興課)

後期基本計画には、継続して支援することを盛り込んでいる。

(4) 観光・レクリエーションの振興

(部会長)

コミュニティ公園のパークゴルフ場について、河川改修の影響で中止するようだが。

(政策推進課)

道の駅はキャメル珈琲による改修やマリオットホテルの開業もあり、多くの観光客数があり、空知でも1位となっている。今後は温泉エリアの再編整備が必要となっている。

(部会長)

道の駅は繁忙期に駐車できないほど混んでいる。駐車場を広くできればまだ入込客を見込めると思う。

(委員)

日曜日に停められないことがあった。温泉も駐車場拡張の検討をしては。

(産業振興課)

道の駅はゴールデンウィークなど道路の渋滞も発生しており交通事故が心配される。国が所管している土地もあるので拡張を要望しているが中々難しく、町有地部分での活用検討も費用面から難しいところで課題として感じている。

コミュニティ公園のパークゴルフ場は来年以降使用中止となる。長沼町の観光客の6割は道の駅であり、コミュニティ公園や中央市街地へ誘導する周遊策を後期計画期間の中で検討していきたい。

(部会長)

道央圏連絡道路が完成すると、大型自動車通行などの解消は予想されるか。

(都市整備課)

来年3月には南幌町まで完成し、残るは長沼南幌道路となるが完成時期は未定。江別から長沼を抜ける際に北8号道路の利用が増える可能性があり、安全面を開発局とも協議中。南長沼ランプ完成後は、千歳方面から札幌へ向かう際にナビが南長沼ランプ経由を誘導するようになったことで国道274号線の車両が増えており、4車線化の議論も行っている。江別や岩見沢へ向かう際の東2線道路の通行も増えているが、長沼ランプが市街地にできた場合、千歳⇄岩見沢間は長沼ランプ経由の走行が多くなると思われる。

(委員)

滞在型観光について、南幌町では「はれっば」が盛況であるが、長沼町では。

(政策推進課)

南幌町では町が進める子育て施策と相まって建設したが、ドトールコーヒーなど民間企業との協業効果もあると思う。長沼町では「ぽっくる」も新設したが学童利用が主であり、町単独の新設は難しく圏域での活用も視野に入れていく必要がある。

(委員)

「はれっば」は町外利用も多いと聞いており、観光の一助にもなっていると思う。このような施設が市街にあれば、道の駅だけでなく街なかにも観光客を分散できるのでは。

(委員)

現在の小学校が跡地になった後に有効に活用しては。

(政策推進課)

この4年間の計画内ではないが、今後のヒントにさせていただく。

(5) 雇用の確保・安定

(部会長)

本町の人口も1万人を切った。

(政策推進課)

推計していた減少よりもスピードは緩やかだが、実際に直面するとインパクトの大きさを感じる。本町は優良農地が多く農振除外など農地法のハードルも高いが、道央圏連絡道路やラピダス進出などを活かして企業立地を推進することも重要と捉えている。

(部会長)

町内に住み、町外へ通う方もいるのか。

(政策推進課)

南幌町もだが、さっぽろ圏市町村へ通う方が多い。長沼町への移住希望者も多いが、農家跡地や丘陵地帯などの希望が多く、町が紹介できる場所とのアンマッチが発生している。

(委員)

国道274号線が4車線化になれば、その両側の農地を除外し流通倉庫などにして活用すると発展するのでは。

(委員)

実家が国道付近だが4車線化となると田園風景から景色が変わってしまうと懸念している。交通量が増えると排気ガスも増え、環境面での影響も気になる。

(委員)

営農面では現在の交通量でも交差点で農業機械が渡りづらく、さらに不便になると思う。

(政策推進課)

実際に4車線化するとなれば、地元のご意見も配慮しながら進められる。

(部会長)

ゴルフ場の公募内容については。

(産業振興課)

景観を守りながら活用する企業を来年2月まで募集中で太陽光発電や大規模開発の事業は除外している。ゴルフ場エリアとフラワーパークエリアで募集し、賃貸を原則としている。

【ほか全体も含めて】

(委員)

計画P70、施策の内容中「小麦10俵取り、大豆5俵取り等の高品質・安定生産に向けて」とあるが、具体的な数値ではなくJAの各計画でも用いている「農畜産物等の高品質・安定多収生産に向けて」としてはいかがか。

⇒委員・役場とも異議なし。(内容修正)

(委員)

JAでも労働力確保の対策を進めており、外国人労働力にも目を向けているが、居住の確保が課題となっている。管理団体とも協議はしているが、行政でも不要となる住宅等があれば優先的に配慮願いたい。

(政策推進課)

恵庭でも外国人居住が増えていると聞いているが、宗教的な配慮も必要なケースがあるとも聞いている。今後の展望として拝聴する。

(委員)

土地改良区としてラピダス関連の協議会の一員となっている。千歳市では居住地がなく困っており、南幌町は職員住宅等の提供や紹介を行っているが、人口増や町の活性化のために長沼町でも引き込みを検討しないのか。ラピダスとしては長沼町は最適な場所と言っている。

(政策推進課)

南幌町は団地造成する土地があったこともあり、子育て向けの移住支援策とも相まって人口が増えている。長沼ランプ周辺がどのように開発されていくかも見つつ、都市計画マスタープランや立地適正化計画の中でも造成の検討をしていきたい。

(委員)

18区内で外国人住宅街が非常に大きくなっているが、行政で認められたのか。

(都市整備課)

開発行為等の法律上違反をしておらず、建築自体には問題はない。

5 総括

・部会内で取り残し事項はなく、P70(4(1)農林業の振興)の記載修正1件のみで終了。

6 次回の部会開催

・開催なし